



ラジエター整備キット

Reelmaster® 3100-Dトラクションユニット

モデル番号121-3657

取り付け要領

▲ 警告

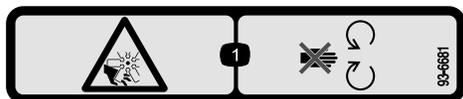
カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品を使用した場合、ガンや先天性異常などを誘発する物質に触れる可能性があるとしております。

安全について

安全ラベルと指示ラベル



危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



decal93-6681

93-6681

1. ファンによる切傷や手足の切断の危険 可動部に近づかないこと。

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	-	マシンの準備を行います。
2	必要なパーツはありません。	-	マシンにアクセスします。
3	必要なパーツはありません。	-	ラジエターとオイルクーラから液を抜き取ります。
4	必要なパーツはありません。	-	油圧オイルクーラを取り外します。
5	必要なパーツはありません。	-	ラジエターのホースを外します。



手順	内容	数量	用途
6	必要なパーツはありません。	-	ラジエターを外します。
7	ラジエター・オイルクーラのスクリーン ウレタンシール フランジヘッドねじ $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}$ " キャリッジボルト $5/16 \times \frac{3}{4}$ " 鋸歯付きフランジナット $5/16$ "	1 2 2 4 4	ラジエター側の準備を行います。
8	ストレートフィッティング-8 Oリングフェースシール / $\frac{3}{4}$ " SAE 90° フィッティング-8 Oリングフェースシール / $\frac{3}{4}$ " SAE ストレートフィッティング-8 Oリングフェースシール / $1-1/16$ " SAE ホース 30 cm	1 1 1 1	ラジエター/オイルクーラを機体に取り付けます。
9	下側ファンシュラウド サポートクランプ オイル入口側チューブ タッピングねじ $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}$ " 上側ファンシュラウド フランジヘッドねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ " 鋸歯付きフランジナット $\frac{1}{4}$ " ラジエターの下ホース ホースクランプ タンクのブラケット ホース 8 x 254 mm 小さいホースクランプ ラジエターの上ホース	1 2 1 6 1 4 4 1 2 1 1 1 1	ファンシュラウドとオイルクーラチューブを取り付けます。
10	ホース 90 cm バンプ付きストレートフィッティング ホースクランプ	1 1 2	オイルクーラの戻りホースを取り付けます。
11	必要なパーツはありません。	-	グロープラグリレーを取り付けます
12	小さいホースクランプ	1	冷却液補助タンクを取り付けます。
13	必要なパーツはありません。	-	コンソールカバーと運転席を取り付けます。
14	必要なパーツはありません。	-	冷却液と油圧オイルを入れます。
15	必要なパーツはありません。	-	フードを取り付ける。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

▲ 注意

始動スイッチにキーをつけたままにしておくと、誰でもいつでもエンジンを始動させることができ、危険である。

整備作業の前には必ずキーを抜いておくこと。

1. 平らな場所に駐車し、駐車ブレーキを掛け、カッティングユニットを降下させ、エンジンを停止し、キーを抜き取り、可動部が完全に停止したのを確認して運転席を離れる。
2. ラッチを外してフードを開ける。
3. エンジンとラジエターが完全に冷えるのを待つ。

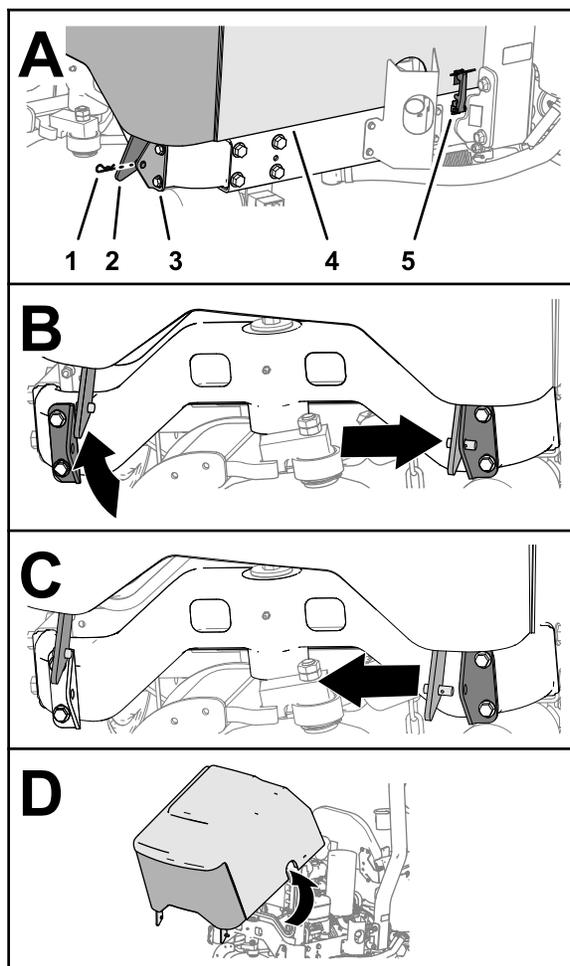
2

整備のためのアクセス

必要なパーツはありません。

フードの外しかた

1. フードを閉じる。ただしラッチは掛けない [図 1](#)。



g267307

図 1

- | | |
|------------------|--------|
| 1. ヘアピン | 4. フード |
| 2. フードのピボットブラケット | 5. ラッチ |
| 3. フードサポート | |

2. フードの右側ピボットブラケットのピンからヘアピンを抜き取る [図 1](#)。
3. フードを右にずらして左側のサポートから外し、左側ピボットブラケットを持ち上げる [図 1](#)。
4. フードを左にずらして右側のサポートから外し、右側ピボットブラケットを持ち上げる [図 1](#)。
5. 機体からフードを外す [図 1](#)。

運転席を外す

1. 運転席の後ろで、防熱シールドと座席ストラップ用クロスチューブを固定しているフランジヘッドキャップスクリュ2本を外して、防熱シールドを外す [図 2](#)。

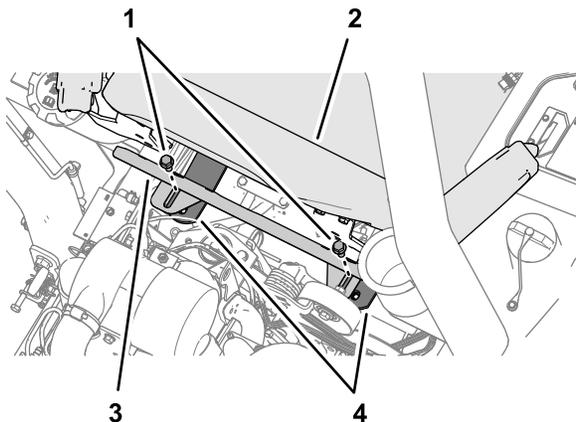


図 2

g267310

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. フランジヘッドキャップスクリュ | 3. 防熱シールド |
| 2. 運転席 | 4. 運転席ストラップ |

2. 座席ストラップをサポート用チャンネル部材に固定しているフランジヘッドキャップスクリュ2本を外す [図 3](#)。

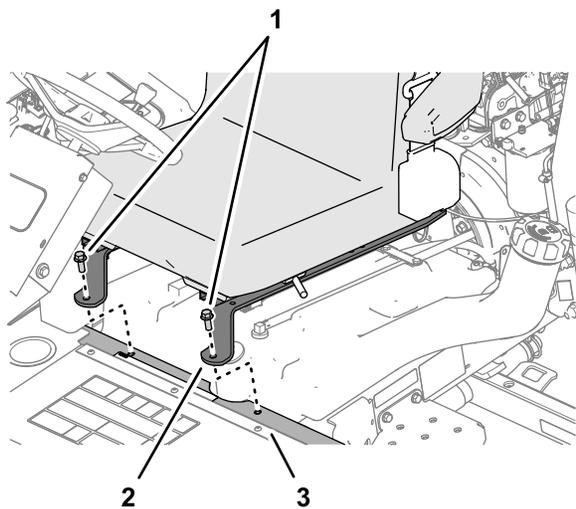


図 3

g267309

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. フランジヘッドキャップスクリュ | 3. サポートチャンネル |
| 2. 運転席のストラップ | |

3. 運転席を前に倒して運転席下にアクセスできるようにする。
4. 座席スイッチの端子についている2ソケットコネクタを外す [図 4](#)

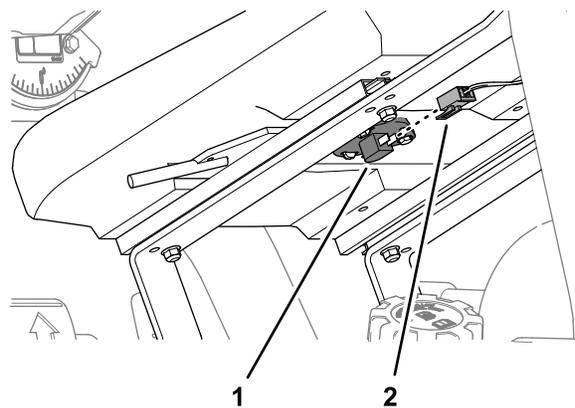


図 4

g267308

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. シートスイッチ | 2. 2ソケットコネクタ車両のワイヤハーネス |
|------------|------------------------|

5. 機体から運転席を外す。

コンソールのカバーを取り外す

コンソールコントロールカバーからコンソールカバーを外す [図 5](#)。

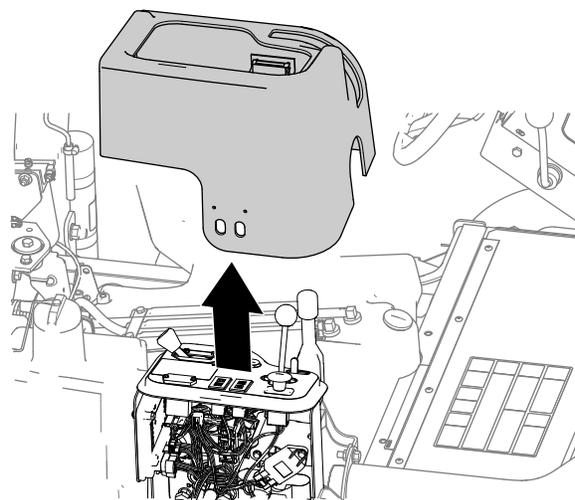


図 5

g267311

3

冷却液と油圧オイルを抜き取る

必要なパーツはありません。

ラジエーターから冷却液を抜き取る

受け容器に必要な容量 7 リットル以上

1. ラジエーターの補給口からキャップを取る [図 6](#)。
外したキャップは廃棄してよい。

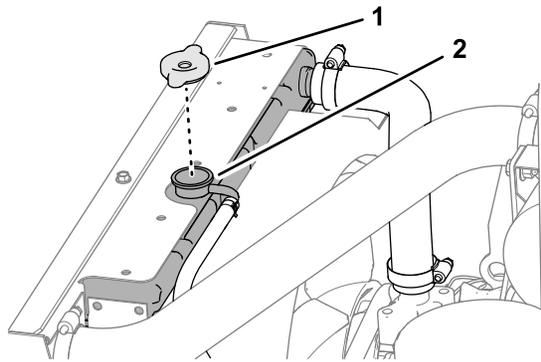


図 6

g267314

1. ラジエーターのキャップ
2. ラジエーターの補給口

2. ラジエーターのドレンバルブの下に所定容量以上の容器を置いてバルブを開ける [図 7](#)。

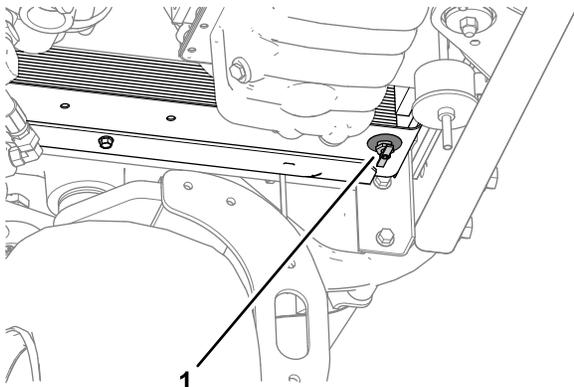


図 7

g267313

1. ラジエーターのドレンバルブ

3. ラジエーターから冷却液が完全に抜けるのを待つ。
4. ドレンバルブを閉じる [図 7](#)。
5. 回収した冷却液は、リサイクル業者に委託するなど、各地域の法令に従って適切に処分する。

冷却液補助タンクを外す。

1. ラジエーターのオーバーフローフィッティングに接続されているホースのクランプを外して、フィッティングからホースを外す [図 8](#)。

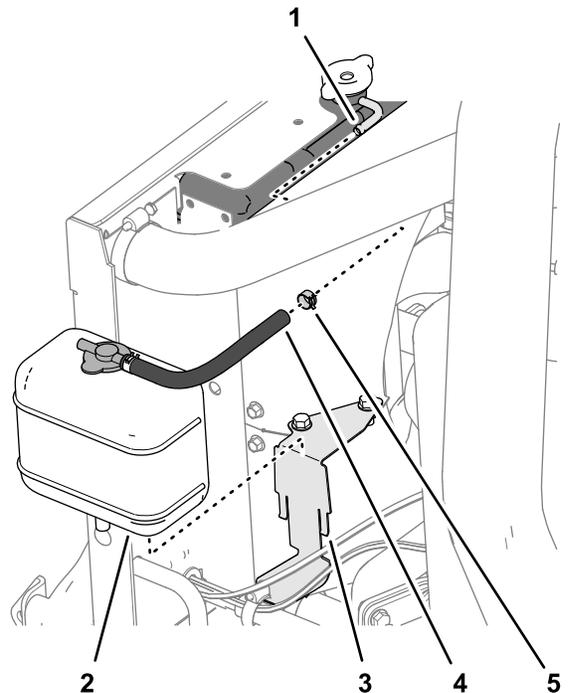


図 8

g267358

1. ラジエーターのオーバーフローフィッティング
2. 冷却液補助タンク
3. タンクのブラケット
4. ホース
5. ホースクランプ

2. タンクブラケットからタンクを持ち上げて、機体からタンクを外す [図 8](#)。
3. 冷却液補助タンクを空にする。
4. 冷却液補助タンクのキャップのフィッティングに接続されているホースのクランプを外してホースを外す。

冷却液補助タンクは後に元通りに取り付けるので保管する。ホースとホースクランプは廃棄する。

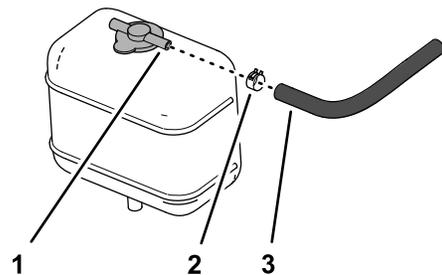


図 9

g267369

1. キャップのフィッティング 冷却液補助タンク
2. ホースクランプ
3. ホース

オイルクーラからオイルを抜き取る

受け容器に必要な容量 4 リットル以上

1. タンクへの戻りホースを油圧フィルタヘッドのバンプ付きフィッティングに固定しているホースクランプを外す [図 10](#)。

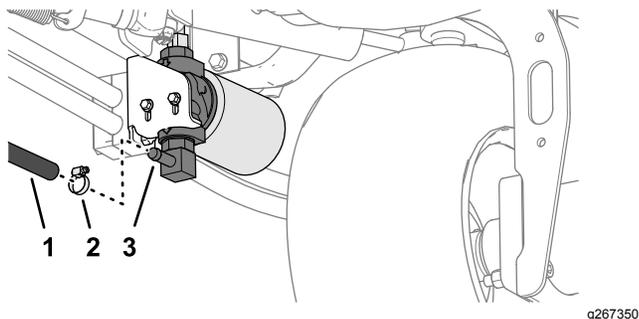


図 10

1. タンクへの戻りホース
2. ホースクランプ
3. バンプフィッティング フィルタヘッド油圧系統

2. タンクへの戻りホース外して、油圧フィルタヘッドとホースからオイルが完全に排出されるのを待つ [図 10](#)。
3. タンクへの戻りホースをバンプ付きフィッティングに接続してクランプを締め付ける [図 10](#)。

4

油圧オイルクーラを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. グローブラグリレーから、ワイヤハーネスの 4 ブレードコネクタを外す [図 11](#)。

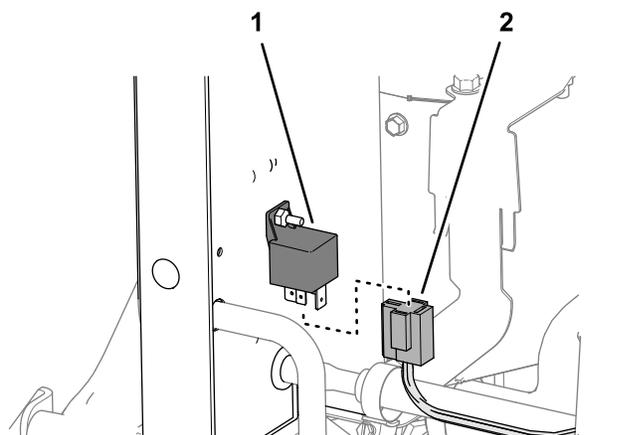


図 11

1. グローブラグリレー
2. 4 ブレードコネクタマシンのワイヤハーネス

2. 油圧オイルクーラへの供給ホースをクーラの入り口チューブに固定しているクランプを外してチューブからホースを外す [図 12](#)。

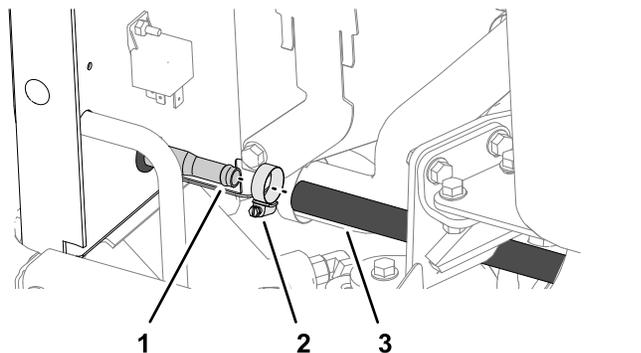


図 12

1. 入口の油圧チューブ
2. ホースクランプ
3. 油圧オイルクーラの供給側ホース

3. オイルフィルタヘッドの上部についているフィッティングから、クーラの出口側チューブを外す [図 13](#)。

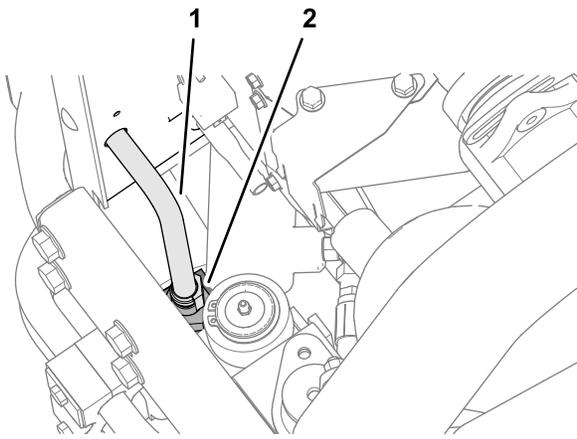


図 13

g267402

1. 油圧オイルクーラの出口側
チューブ
2. フィッティング油圧オイル
フィルタヘッド

4. オイルクーラの上部を後方に引き出し、グリッパクリップ個を外す 図 14。

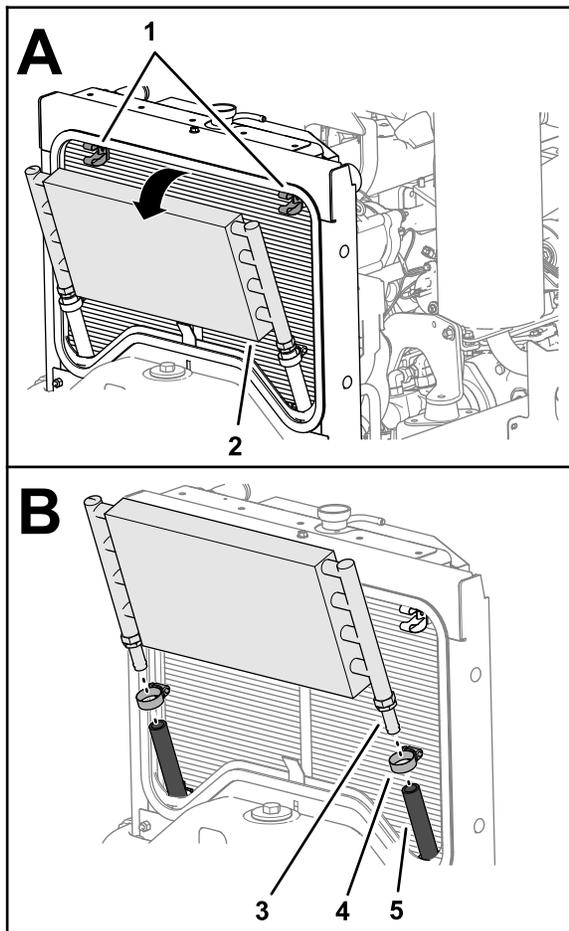


図 14

g267413

1. グリッパクリップ
2. 油圧オイルクーラ
3. パーブフィッティング
4. ホースクランプ
5. ホース

5. 油圧オイルクーラ下部にあるパーブ付きフィッティングに接続されているホースのクランプ 個を外す 図 14。
6. クーラからホースを外してクーラを機体から外す 図 14。

5

ラジエターのホースを外す

必要なパーツはありません。

手順

1. ラジエターの出口にラジエター下側ホースを固定しているクランプを外してラジエターからホースを外す 図 15。

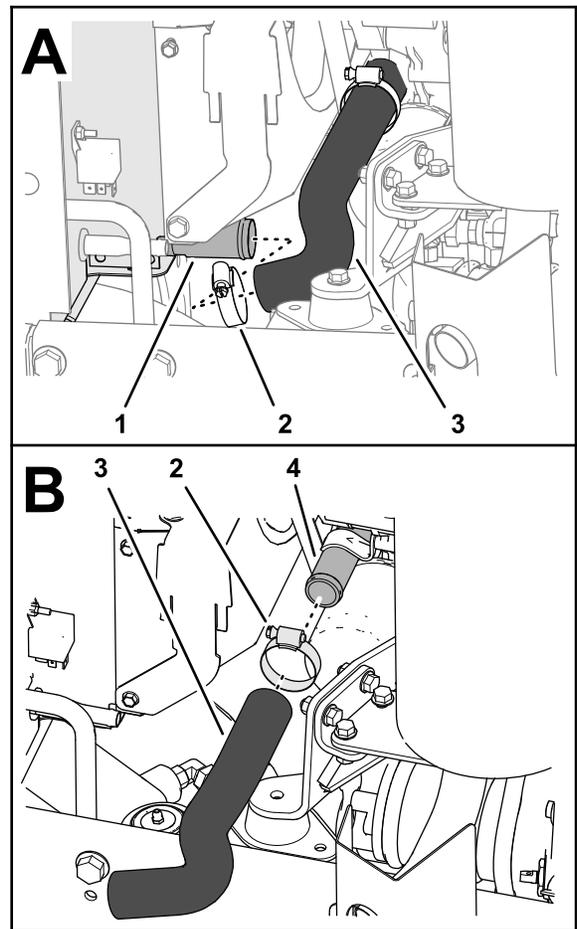


図 15

g267352

1. 出口ラジエター
2. ホースクランプ
3. ラジエターの下ホース
4. 入口エンジン

2. ラジエター下側ホースをエンジンの入口に固定しているクランプを外してエンジンからホースを外す 図 15。

ホースクランプは取り付けに使用する。ラジエーター下側ホースは廃棄してよい。

- エアインテークホースをラジエーターブラケット丈夫に固定しているホースクランプを外す 図 16。

クランプは後に取り付けに使用する。エアインテークホースをエアクリーナから外す必要はない。

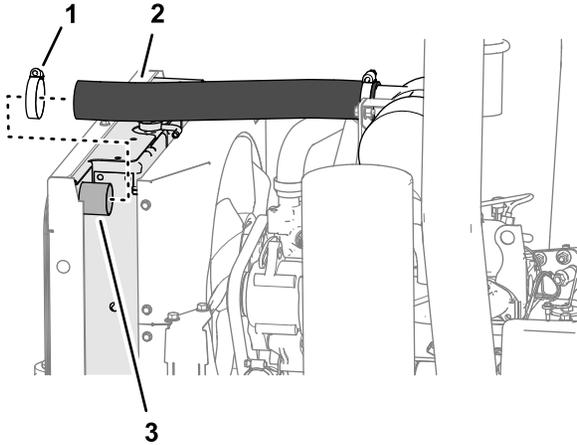


図 16

g267351

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. ホースクランプ | 3. 出口ラジエーター上部のブラケット |
| 2. エアインテークホース | |

- ラジエーターの入口にラジエーター上側ホースを固定しているクランプを外してラジエーターからホースを外す 図 17。

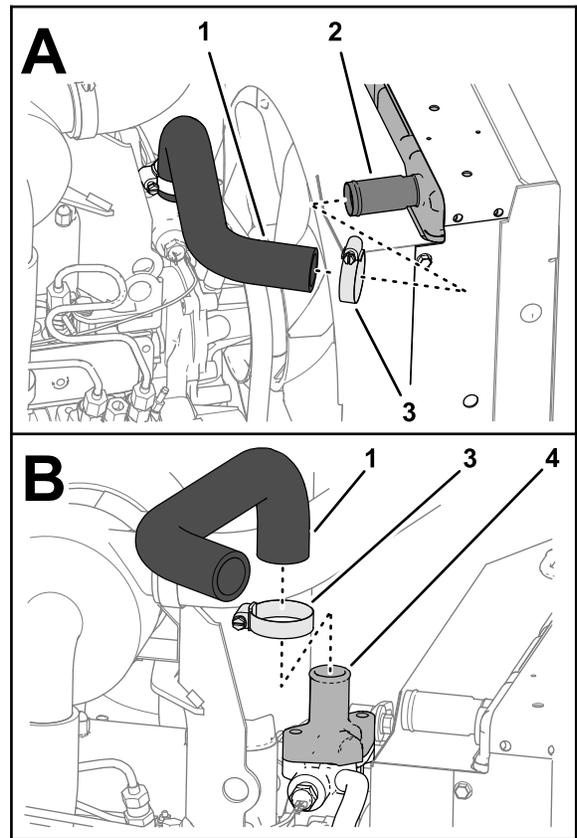


図 17

g267353

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. ラジエーターの上ホース | 3. ホースクランプ |
| 2. 入口ラジエーター | 4. サーモスタットエンジン |

- ラジエーター上側ホースをエンジンのサーモスタットハウジングに固定しているクランプを外してエンジンからホースを外す 図 17。

外したホースクランプ 個は後に取り付けに使用する。ラジエーター上側ホースは廃棄してよい。

6

ラジエーターを外す

必要なパーツはありません。

ラジエーターのシュラウドを外す

- 上側ファンシュラウドをラジエーターのフランジに固定しているフランジヘッドねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ " 4 本を取り外して、シュラウドを外す 図 18。

機体からラジエターを外す

1. ラジエターの前下角部で、ラジエターのブラケットを機体の後部キャストに固定しているフランジキャップスクリュー $\frac{3}{8}$ x $\frac{3}{4}$ " 2本を外す [図 20](#)。

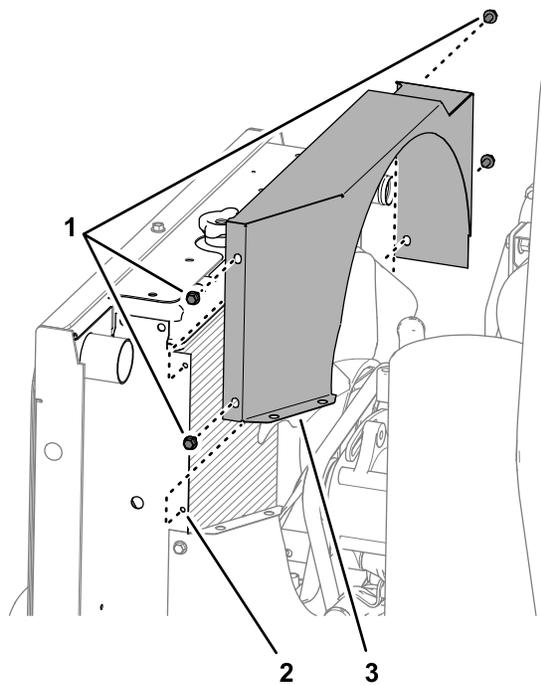


図 18

1. フランジヘッドねじ $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{2}$ "
2. フランジラジエター
3. 上側ファンシュラウド

g267426

2. 下側ファンシュラウドをラジエターのフランジに固定しているフランジヘッドねじ $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{2}$ " 4本を取り外して、シュラウドを外す [図 19](#)。

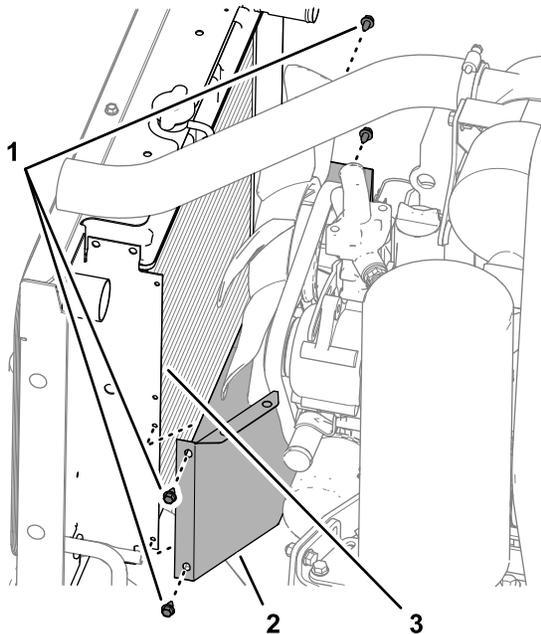


図 19

1. フランジヘッドねじ $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{2}$ "
2. 下側ファンシュラウド
3. フランジラジエター

g267447

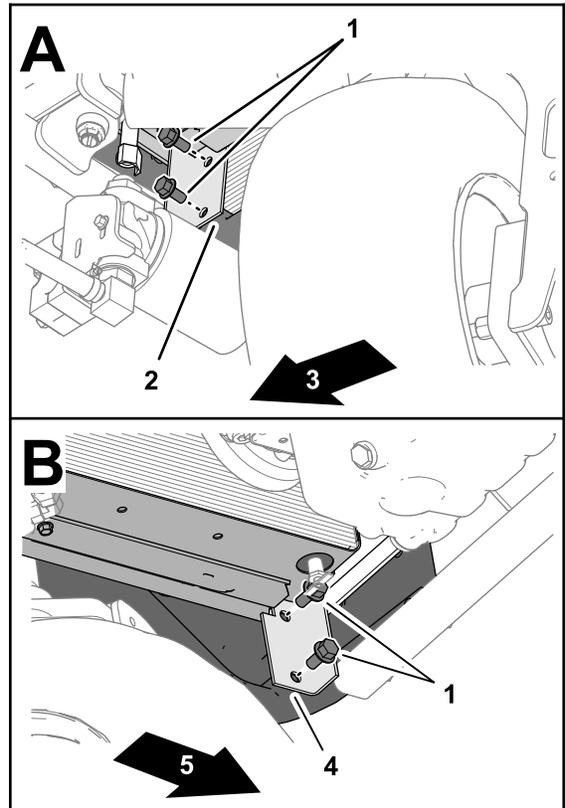


図 20

1. フランジキャップスクリュー $\frac{3}{8}$ x $\frac{3}{4}$ "
2. 右側ラジエターブラケット
3. 機体の右側
4. 左側ラジエターブラケット x $\frac{3}{4}$ "
5. 機体の左側

g267592

2. ラジエターの前下角部のもう一ヶ所で、ラジエターのブラケットを機体の後部キャストに固定しているフランジキャップスクリュー $\frac{3}{8}$ x $\frac{3}{4}$ " 2本を外す [図 20](#)。

フランジキャップスクリューは後に取り付けに使用する。

3. ラジエターを吊り上げて機体から外す [図 21](#)。

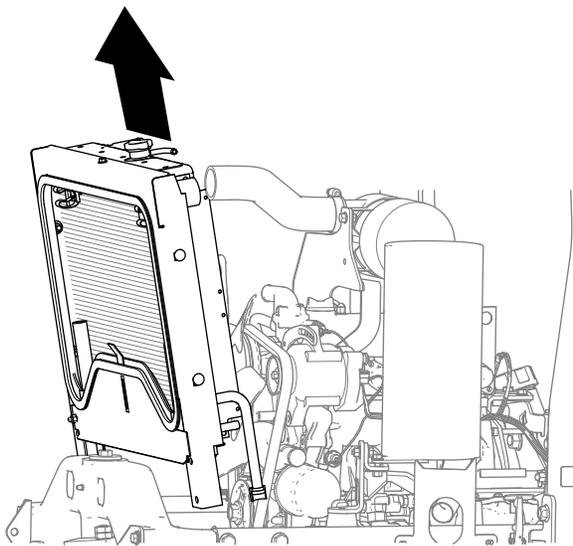


図 21

g267591

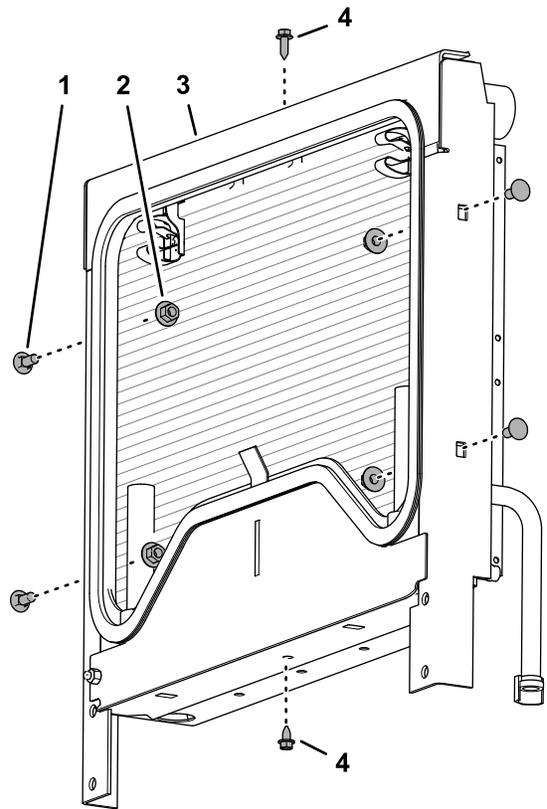


図 22

g267666

- 1. キャリッジボルト
- 2. 鋸歯付きフランジナット
- 3. 取り付けフレーム
- 4. フランジヘッドねじ

- 2. 取り付けフレームをラジエターに固定しているキャリッジボルト4本と鋸歯付きフランジナット4個を外す [図 22](#)。

フランジヘッドねじ、キャリッジボルト、鋸歯付きフランジナットは廃棄して良い。

- 3. ラジエターから取り付けフレームを外す [図 23](#)。

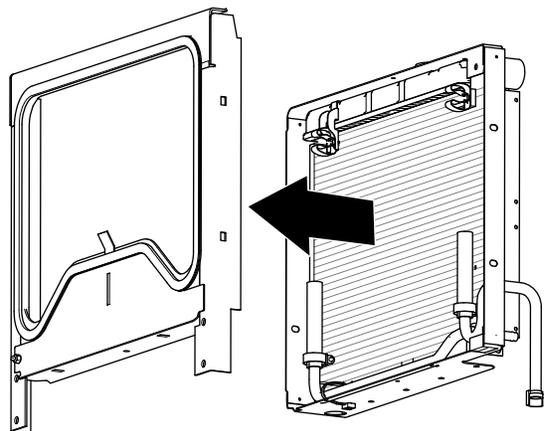


図 23

g267668

- 4. ラジエターにグロープラグリレーを固定しているフランジヘッドねじ#10 x 3/4"とロックナット#10を外してリレーを外す [図 24](#)。

7

ラジエター側の準備

この作業に必要なパーツ

1	ラジエター・オイルクーラのスクリーン
2	ウレタンシール
2	フランジヘッドねじ1/4 x 3/4"
4	キャリッジボルト5/16 x 3/4"
4	鋸歯付きフランジナット5/16"

ラジエターを分解する

- 1. ラジエター取り付けフレームを固定しているフランジヘッドねじを外す [図 22](#)。

取り付けフレーム、ねじ、ロックナット、リレーは後に再取付する。ラジエターおよびラジエターに取り付けられたホース、チューブ、クランプは廃棄する。

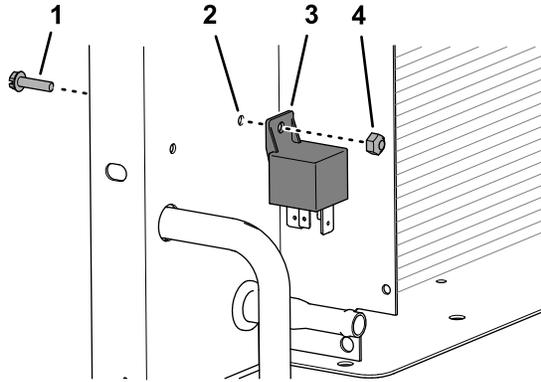


図 24

g268219

1. フランジヘッドねじ#10 x ¾")
2. ラジエター
3. グロープラグリレー
4. ロックナット#10

2. シールを剥がした部分をきれいに清掃する 図 25。
3. 新しいウレタンシールの裏紙を剥がす 図 25。
4. 図 25 のようにウレタンシールを取り付ける。

取り付けフレームをラジエター/オイルクーラに取り付ける

1. 取り付けフレームの穴をラジエター/オイルクーラの穴に合わせる 図 26。

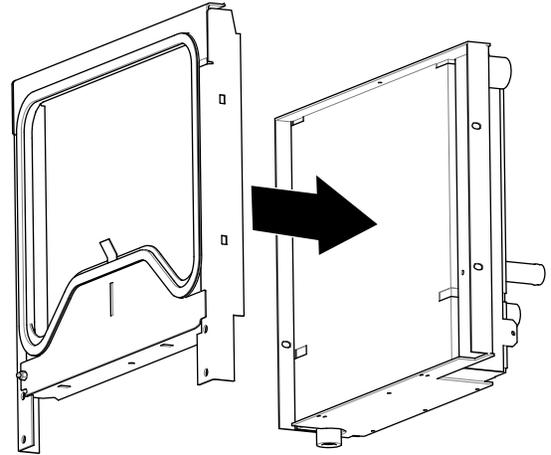


図 26

g267663

2. 取り付けフレームをラジエター/オイルクーラに仮止めする 図 27 フランジヘッドねじ ¼ x ¾" 2 本を使用する。

ウレタンシールを取り替える

1. 取り付けフレームの下内側についているウレタンシール 2 枚を剥がす 図 25。

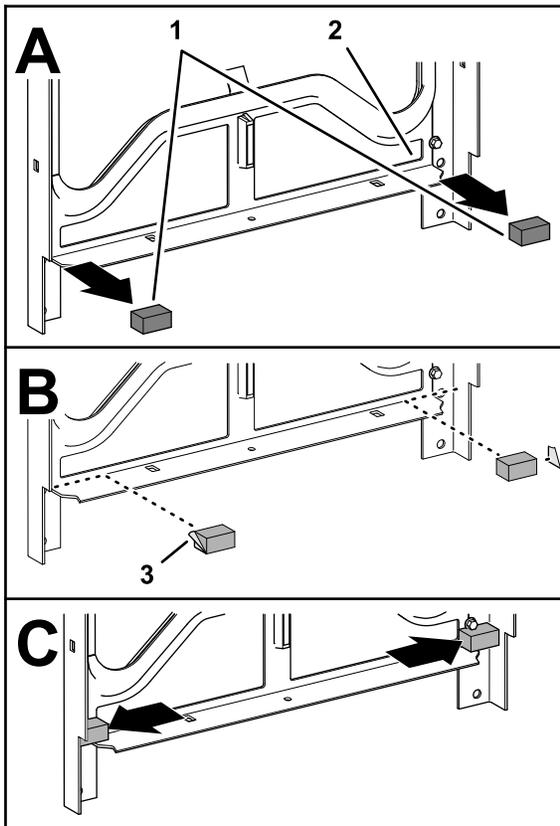


図 25

g267667

1. ウレタンシール既存
2. 取り付けフレーム
3. ウレタンシール新品

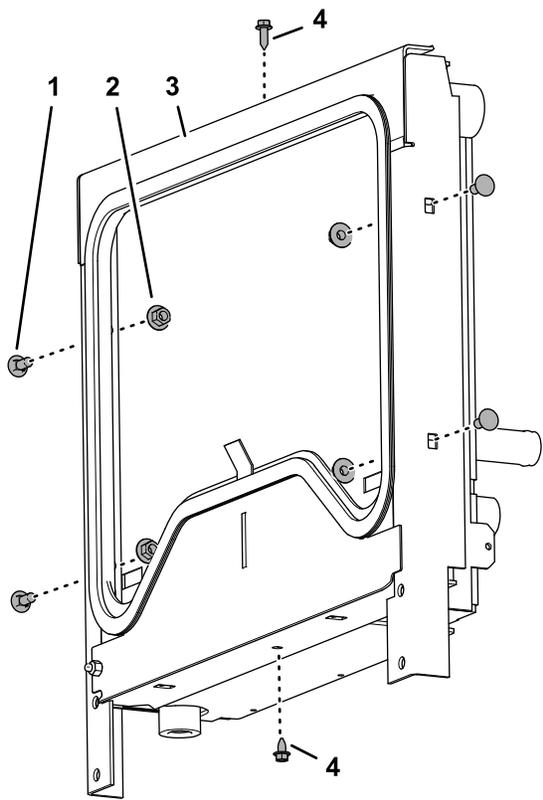


図 27

g267665

1. キャリッジボルト5/16 x ¾"
2. 鋸歯付きフランジナット 5/16"
3. 取り付けフレーム
4. フランジヘッドねじ½ x ¾"

3. 取り付けフレームをラジエーター/オイルクーラに組み付ける 図 27 仮止めするキャリッジボルト5/16 x ¾" 4本と鋸歯付きフランジナット5/16" 4個を使用する。

鋸歯付きフランジナットとフランジヘッドねじを本締めする。

8

ラジエーター/オイルクーラを機体に取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ストレートフィッティング-8 Oリングフェースシール / ¾" SAE
1	90° フィッティング-8 Oリングフェースシール / ¾" SAE
1	ストレートフィッティング-8 Oリングフェースシール / 1-1/16" SAE
1	ホース 30 cm

ラジエーターブラケットを後部キャストイングに取り付ける

1. ラジエーターの前下角部で、機体の後部キャストイングにラジエーターブラケットを仮止めする 図 28 機体からラジエーターを外す (ページ 9) で取り外したフランジキャップスクリュー ¾ x ¾" 2本を使用する。

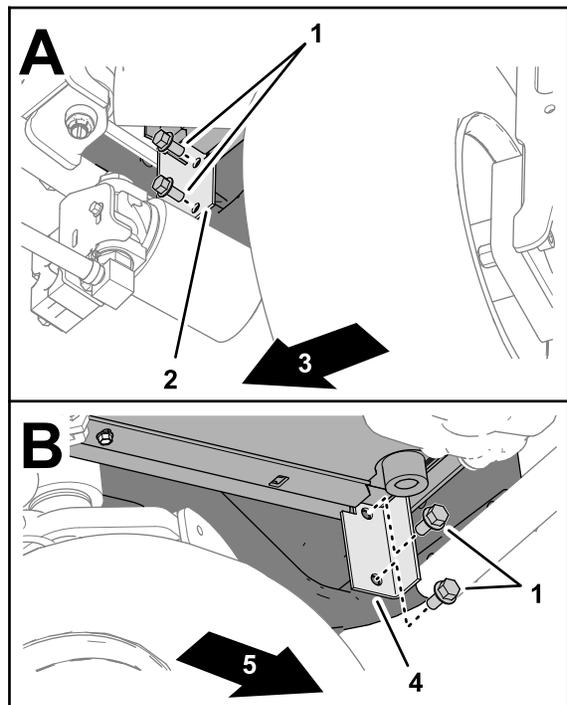


図 28

g267718

1. フランジキャップスクリュー ¾ x ¾"
2. 右側ラジエーターブラケット
3. 機体の右側
4. 左側ラジエーターブラケット
5. 機体の左側

2. 機体の反対側のラジエーター前下角部で、機体の後部キャストイングにラジエーターブラケットを仮止

めする [図 28](#) フランジキャップスクリュー $\frac{3}{8} \times \frac{3}{4}$ " 2 本を使用する。

3. フランジキャップスクリュー 4 本を本締めする。

オイルクーラのフィッティングと出口ホースを取り付ける

1. ラジエターの前下角部で、90° フィッティング-8 O リングフェースシール / $\frac{3}{4}$ " SAE を、[図 29](#) に示すようにオイルクーラの出口に取り付ける。

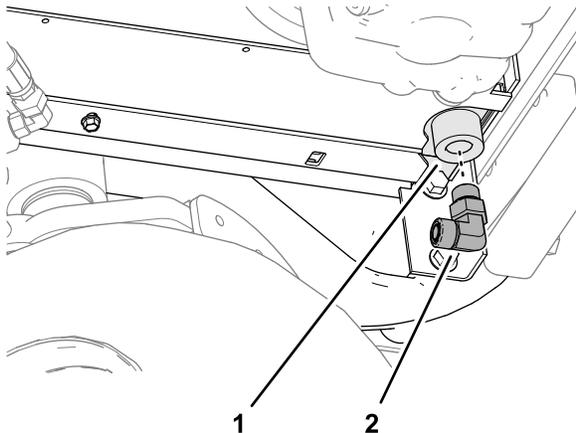


図 29

g267717

1. オイルクーラの出口
2. 90° フィッティング-8 O リングフェースシール / $\frac{3}{4}$ " SAE

2. ラジエター/オイルクーラのオイルクーラ出口にストレートフィッティング-8 O リングフェースシール / $\frac{3}{4}$ " SAE を取り付けてフィッティングを締め付ける [図 30](#)。

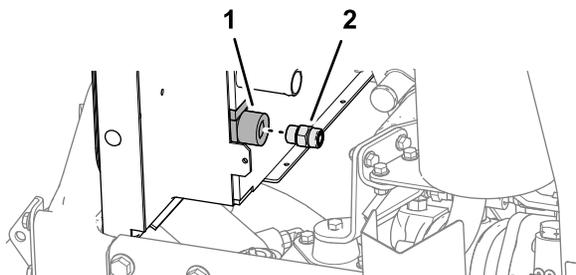


図 30

g267664

1. オイルクーラの出口
2. ストレートフィッティング-8 O リングフェースシール / $\frac{3}{4}$ " SAE

3. フィルタヘッドの丈夫からフィッティングを外す [図 31](#)。

外したフィッティングは廃棄する。

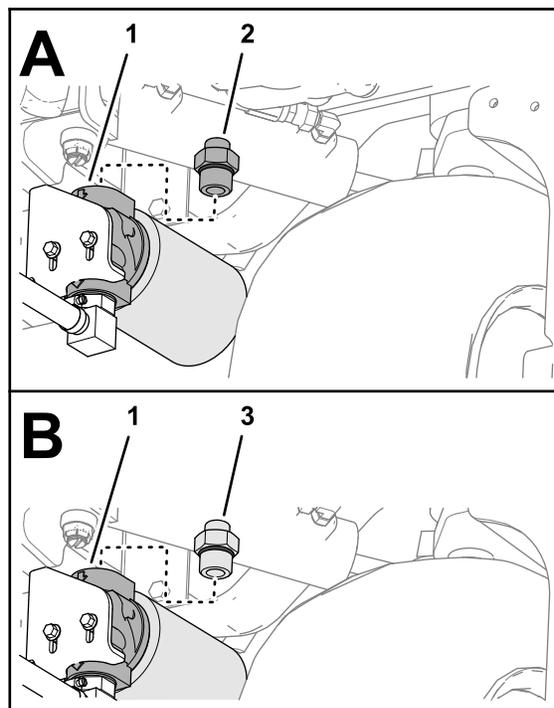
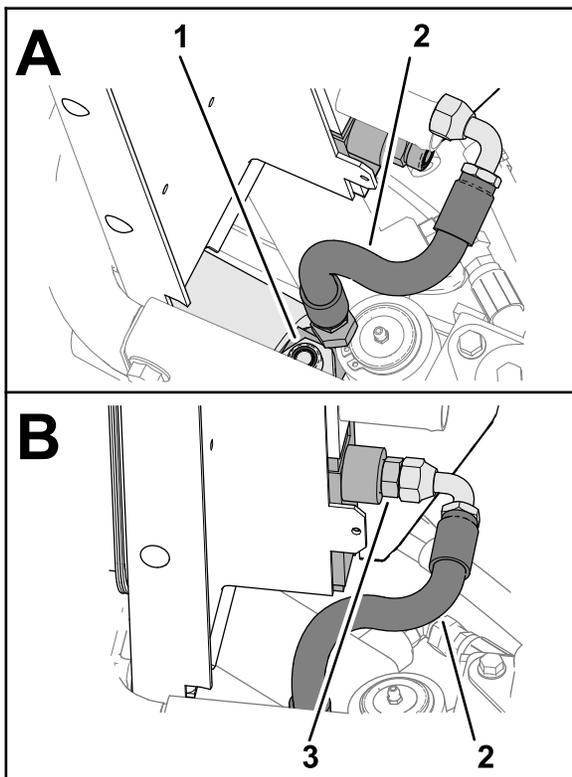


図 31

g267998

1. フィッティング
2. フィルタのヘッド
3. ストレートフィッティング-8 O リングフェースシール / $1-1/16$ " SAE

4. ストレートフィッティング-8 O リングフェースシール / $1-1/16$ " SAE を取り付ける [図 31](#)。
5. ホース 30 cm のストレートフィッティング [図 32](#) を、ステップ 4 で取り付けられたストレートフィッティングに取り付ける。



g267944

図 32

- | | |
|---|--|
| 1. ストレートフィッティング-8
Oリングフェースシール /
1-1/16" SAE | 3. ストレートフィッティング-8
Oリングフェースシール /
3/4" SAE |
| 2. ホース30 cm | |

- ホースの 90 度フィッティング 図 32 を、ステップ 2 で取り付けしたストレートフィッティング-8 Oリングフェースシール / 3/4" SAE に取り付ける。
- ホースのフィッティングを締め付ける。

9

ファンシュラウド、ラジエター
ホース、オイルクーラチューブ
を取り付ける。

この作業に必要なパーツ

1	下側ファンシュラウド
2	サポートクランプ
1	オイル入口側チューブ
6	タッピングねじ 1/4 x 3/4"
1	上側ファンシュラウド
4	フランジヘッドねじ 1/4 x 1/2"
4	鋸歯付きフランジナット 1/4"
1	ラジエターの下ホース
2	ホースクランプ
1	タンクのブラケット
1	ホース 8 x 254 mm
1	小さいホースクランプ
1	ラジエターの上ホース

ファンシュラウドをラジエター/オイル
クーラに取り付ける

- 図 33 に示すように下側ファンシュラウドを機体に配置する。

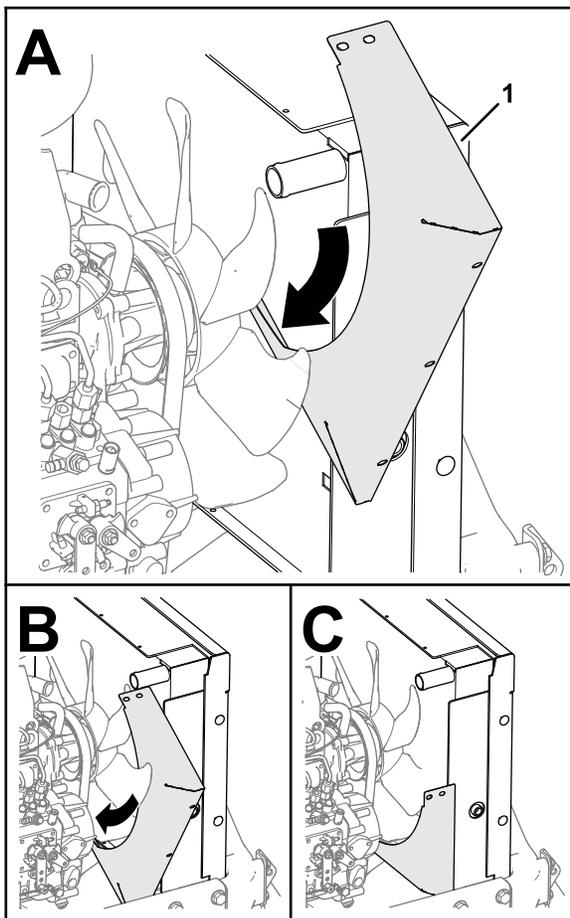
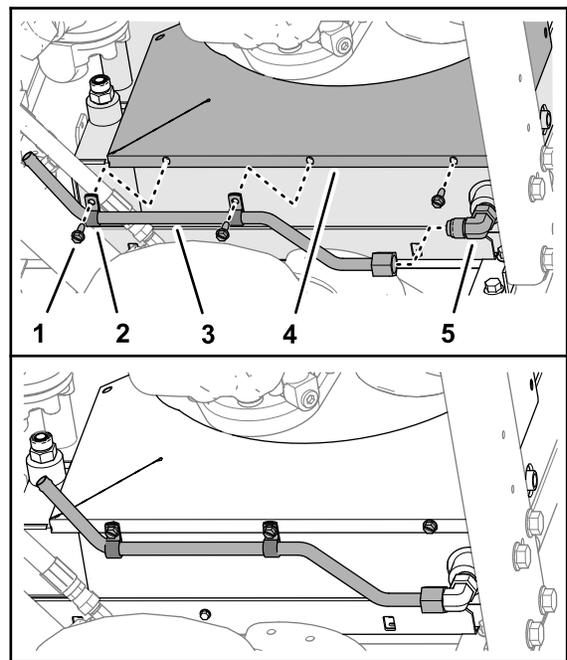


図 33

g267881

1. 下側ファンシュラウド
2. オイル入口チューブにサポートクランプ2個を取り付ける 図 34。



g267884

図 34

1. タッピングねじ $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}$ "
2. サポートクランプ
3. オイル入口側チューブ
4. 下側ファンシュラウド
5. 90° フィッティング-8 O リングフェースシール / $\frac{3}{4}$ " SAE

3. チューブのスイベルナットを 90° フィッティングにねじ込む 図 34。
4. クランプ、チューブ、下側シュラウドをラジエター/オイルクーラに固定する 図 34 タップねじ $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}$ " 3本を使用する。
5. オイル入口チューブのスイベルナットを締め付ける。
6. 図 35 に示すように上側ファンシュラウドを機体に配置する。

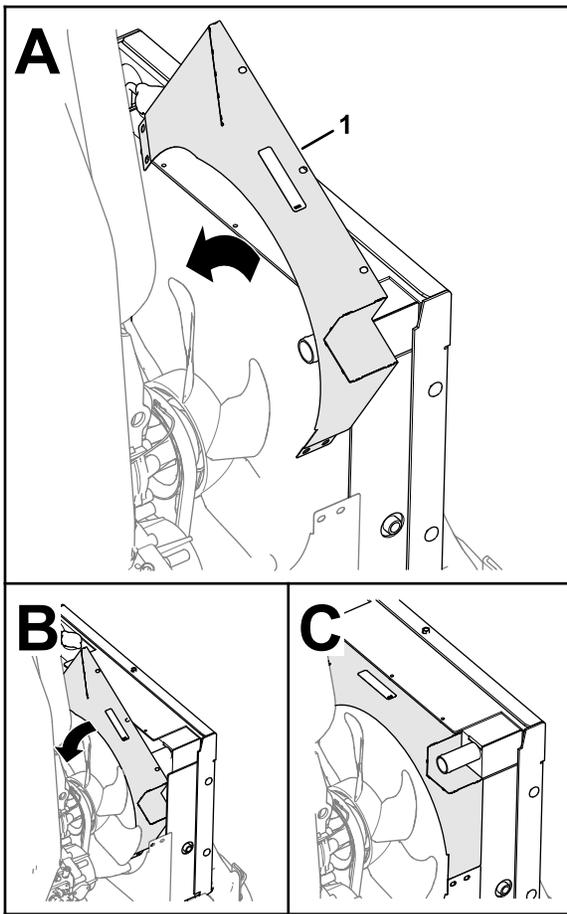


図 35

g267882

1. 上側ファンシュラウド

7. 上側シュラウドをラジエター/オイルクーラに固定する図 36 タップねじ $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}$ " 3 本を使用する。

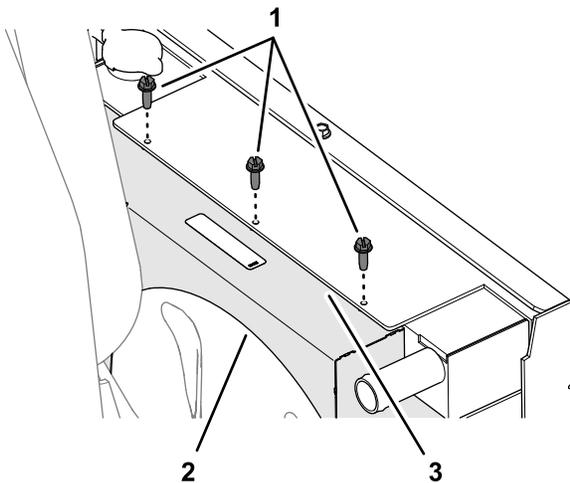
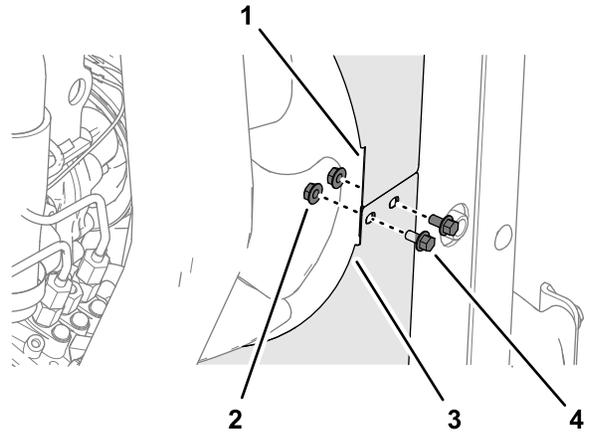


図 36

g267887

1. タッピングねじ $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}$ "
2. 上側ファンシュラウド
3. ラジエター・オイルクーラのスクリーン

8. 機体左側で、上下のファンシュラウドを組み付ける図 37 フランジヘッドねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ " 2 本と鋸歯付きフランジナット $\frac{1}{4}$ " 2 個を使用する。



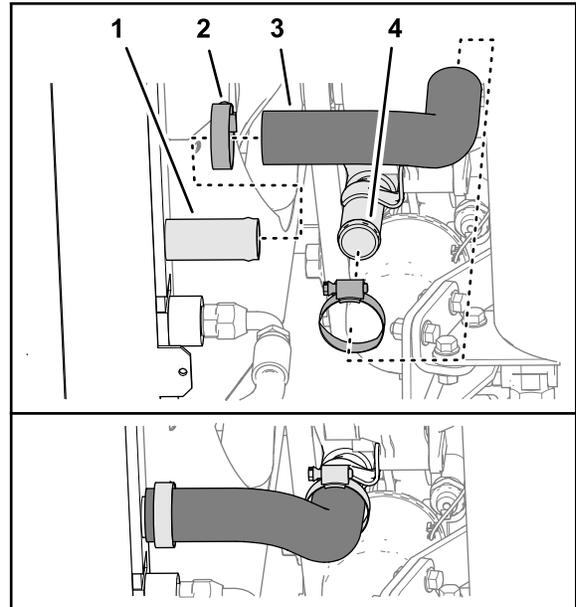
g267886

図 37

1. 上側ファンシュラウド
2. 鋸歯付きフランジナット $\frac{1}{4}$ "
3. 下側ファンシュラウド
4. フランジヘッドねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ "

下側ラジエターホースを取り付ける

1. ラジエター出口に、下側ラジエターホースを仮止めするホースクランプを使用して図 38 のように取り付ける。



g268167

図 38

1. 出口ラジエター
2. ホースクランプ
3. ラジエターの下ホース
4. 入口エンジン

2. 下側ラジエターホースのもう一方の端部をエンジンの入口にホースクランプで取り付ける図 38。
3. 両方のホースクランプを締め付ける。

冷却液オーバフローホースを取り付ける

ホース8 x 254 mmをラジエターのオーバーフローフィッティングに取り付けて小さいホースクランプで固定する **図 39**。

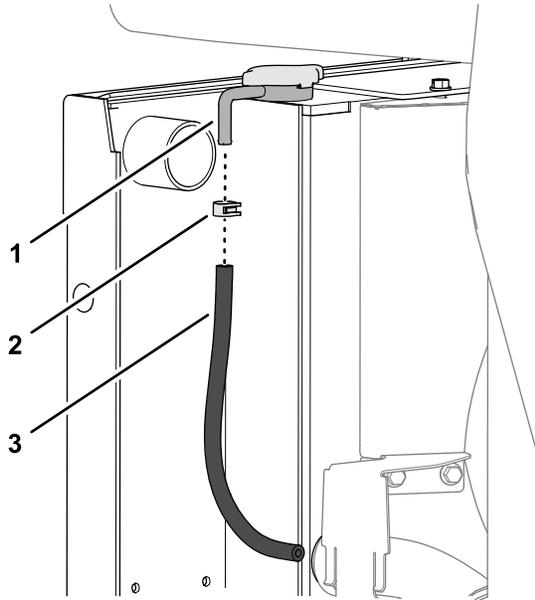


図 39

g268220

1. ラジエターのオーバーフローフィッティング
2. ホースクランプ
3. ホース8 x 254 mm

エアインテークホースを取り付ける

1. エアインテークホースをラジエター上部の出口に取り付ける **図 40**。

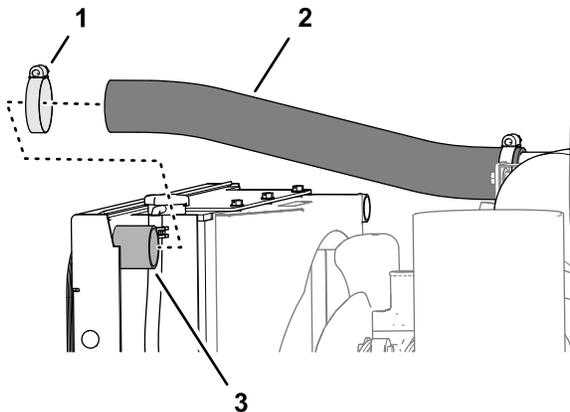


図 40

g268196

1. ホースクランプ
2. エアインテークホース
3. 出口ラジエター

2. ホースを出口に固定する **図 405 ラジエターのホースを外す (ページ 7)**で外したホースクランプを使用する。

冷却液補助タンクブラケットをファンシュラウドに取り付ける

1. 機体右側で、エンジンマウントをフレームのエンジンブラケットに固定しているフランジヘッドねじ5/16 x 1"2本と鋸歯付きナット5/16"2個を外す **図 41**。

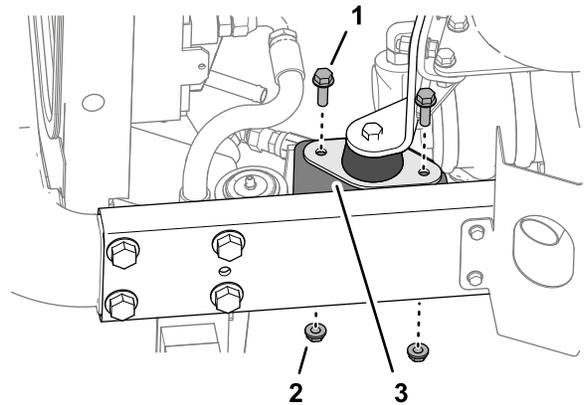


図 41

g267888

1. フランジヘッドねじ5/16 x 1" 3. エンジンマウント
2. 鋸歯付きフランジナット5/16"

2. 冷却液補助タンクの穴を、上下のファンシュラウドの穴とエンジンマウントの穴に合わせる **図 42**。

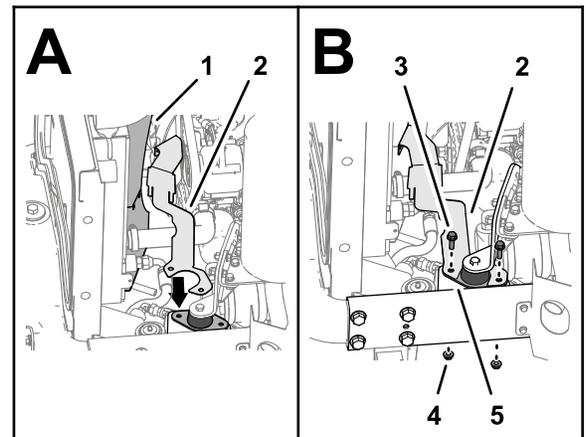


図 42

g267883

1. 上側ファンシュラウド
2. 冷却液補助ブラケット
3. フランジヘッドねじ5/16 x 1"
4. 鋸歯付きフランジナット5/16"
5. エンジンマウント

3. 冷却液補助タンクブラケットを、エンジンマウントに取り付ける **図 42**ステップ 1で取り外したフランジヘッドねじ5/16 x 1"2本と鋸歯付きフランジナット5/16"2個を使用する。

4. 上下のファンシュラウドと冷却液補助タンクブラケットを取り付ける **図 43**フランジヘッドねじ1/4 x 1/2"2本と鋸歯付きフランジナット1/4"2個を使用する。

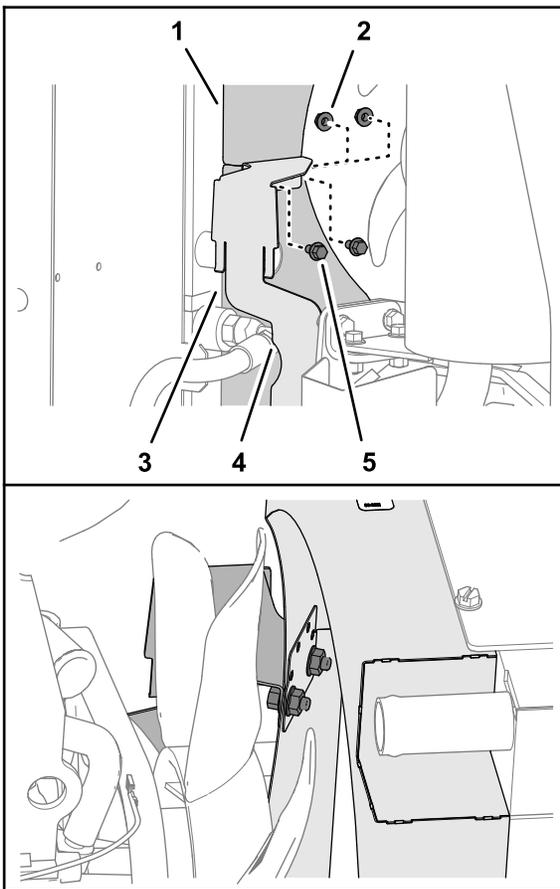


図 43

g267885

1. 上側ファンシュラウド
 2. 鋸歯付きフランジナット $\frac{1}{4}$ "
 3. 下側ファンシュラウド
 4. 冷却液補助ブラケット
 5. フランジヘッドねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ "
5. フランジヘッドねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ "と $\frac{5}{16} \times 1$ "、鋸歯付きフランジナット $\frac{1}{4}$ "と $\frac{5}{16}$ "を締め付ける。

上側ラジエーターホースを取り付ける

1. ラジエーター入口に、上側ラジエーターホースを仮止めする [図 44](#) ラジエーターのホースを外す (ページ 7) で取り外したホースクランプを使用する。

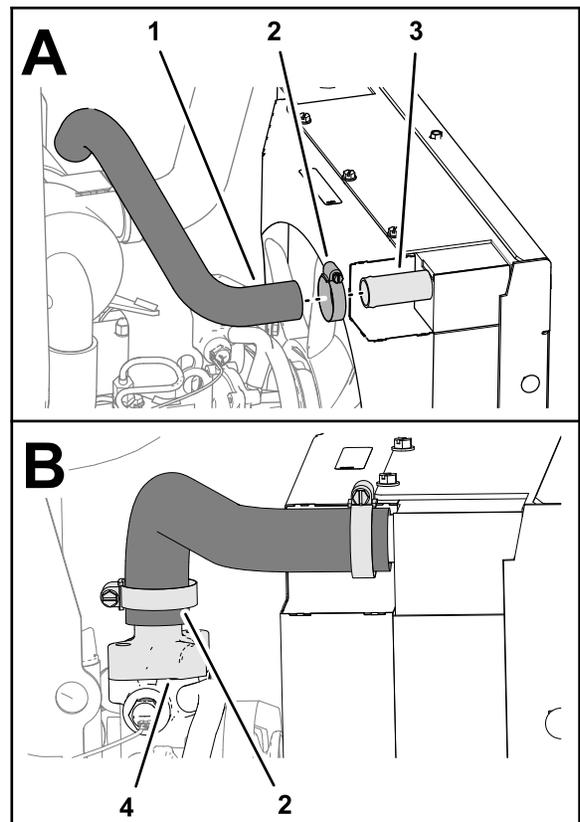


図 44

g268195

1. ラジエーターの上ホース
2. ホースクランプ
3. 入口ラジエーター
4. サーモスタットエンジン

2. 上側ラジエーターホースのもう一方の端をエンジンのサーモスタットハウジングに取り付ける [図 44](#) ラジエーターのホースを外す (ページ 7) で取り外したもう1個のホースクランプを使用する。
3. ホースクランプを締め付ける。

10

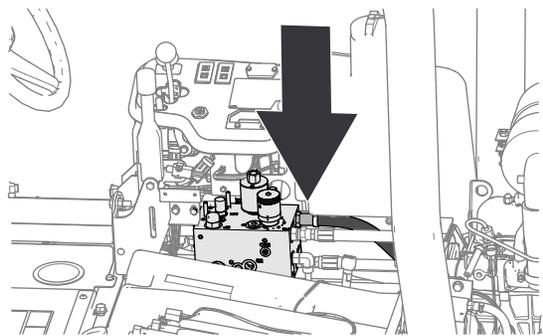
オイルクーラの戻りホースを取り付ける

この作業に必要なパーツ

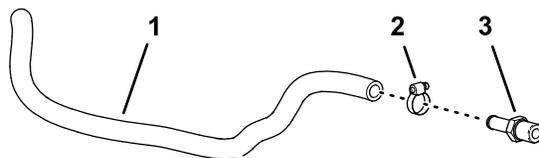
1	ホース 90 cm
1	バンプ付きストレートフィッティング
2	ホースクランプ

オイルクーラの戻りホースを取り外す

1. リール駆動マニホールドでのポート T に付いているオイルクーラの戻りホースのストレートフィッティングを外す [図 45](#)。



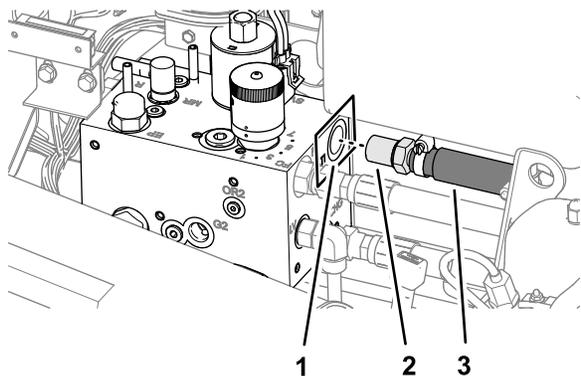
g268052



g268127

図 47

1. ホース90 cm
2. ホースクランプ
3. バーブ付きストレートフィッティング



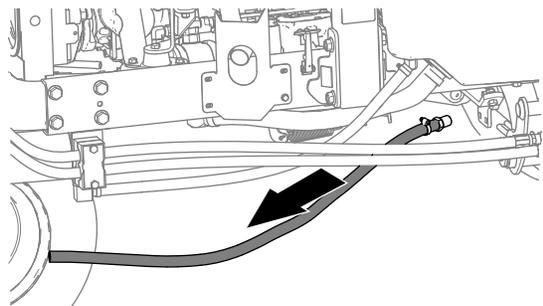
g268054

図 45

1. ポートTリール駆動マニホールド
2. ストレートフィッティング
3. オイルクーラの戻りホース

2. 機体からオイルクーラの戻りホースを取り外す [図 46](#)。

外した戻りホースは廃棄する。

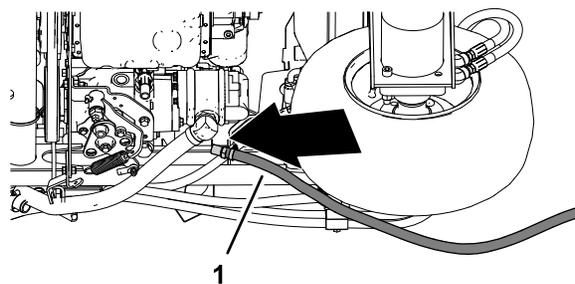


g268053

図 46

オイルクーラの戻りホースの準備を行う

ホース90 cmを、バーブ付きストレートフィッティングに取り付けてホースクランプで固定する [図 47](#)。

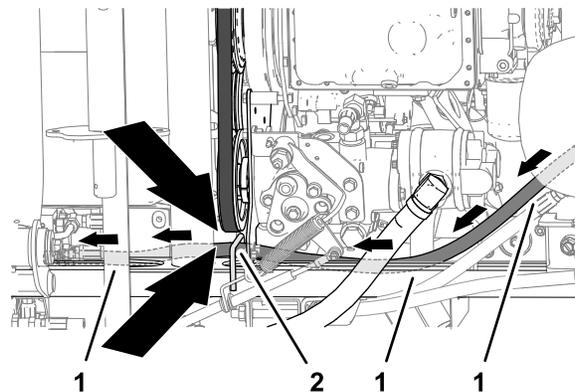


g268128

図 48

1. オイルクーラの戻りホース
2. フレームチャンネルに沿って、ホースをコントロールコンソールの方へ導く [図 49](#)。

重要フレームチャンネルに溶接されているホースガードに沿って、ホースを配設してください。



g268129

図 49

1. オイルクーラの戻りホース
2. ホースガード

3. ホースについているバーブ付きストレートフィッティングTを、リール駆動マニホールドのポートTに取り付ける [図 50](#)。

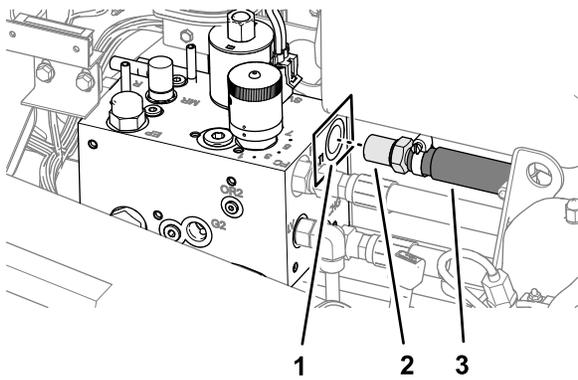


図 50

g268054

1. ポート Tリール駆動マニホ
2. ストレートフィッティング
3. オイルクーラの戻りホース

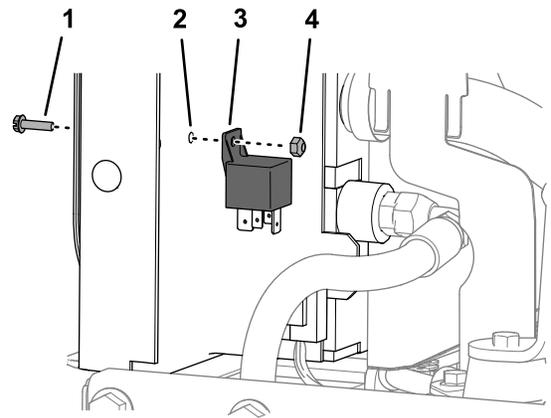


図 52

g268197

1. フランジヘッドねじ#10 x ¾"
2. ラジエター
3. グロープラグリレー
4. ロックナット#10

4. オイルクーラの戻りホースの未接続の端部を、オイル入口チューブに取り付けてホースクランプで固定する [図 51](#)。

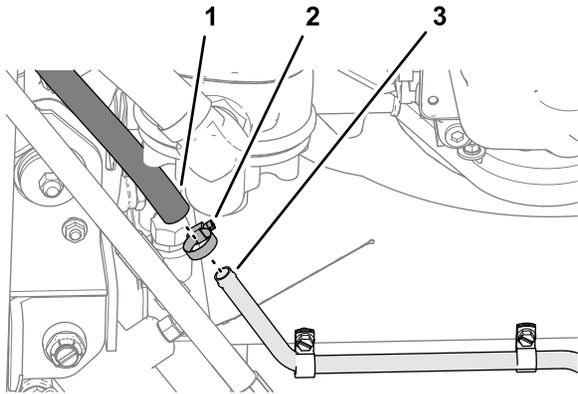


図 51

g268126

1. オイルクーラの戻りホース
2. ホースクランプ
3. オイル入口側チューブ

12

冷却液補助タンクを取り付ける

この作業に必要なパーツ

- | | |
|---|------------|
| 1 | 小さいホースクランプ |
|---|------------|

手順

1. 冷却液補助タンクブラケットに [図 53](#) のように冷却液補助タンクを取り付ける。

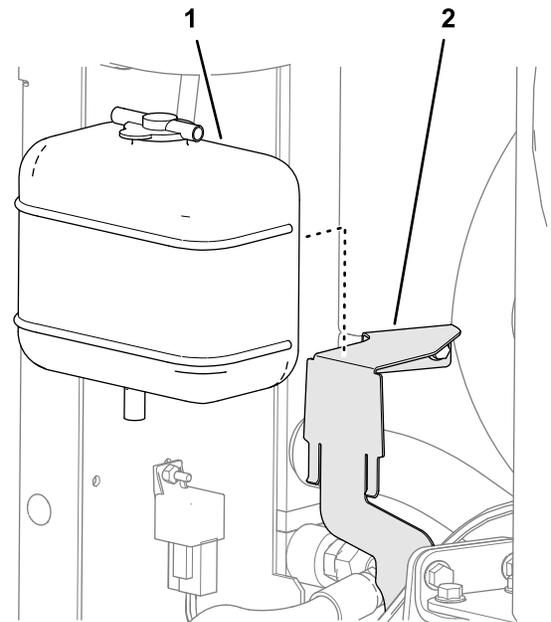


図 53

g268231

1. 冷却液補助タンク
2. 冷却液補助ブラケット

11

グロープラグリレーを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

グロープラグリレーをラジエターに取り付ける [ラジエターを分解する \(ページ 10\)](#) で取り外したフランジヘッドねじ #10 x ¾" とロックナット #10 を使用する。

- 冷却液補助タンクをのキャップについている長い方のホースバーブに、ホース8 x 254 mmを取り付けて、小さいホースクランプで固定する [図 54](#)。

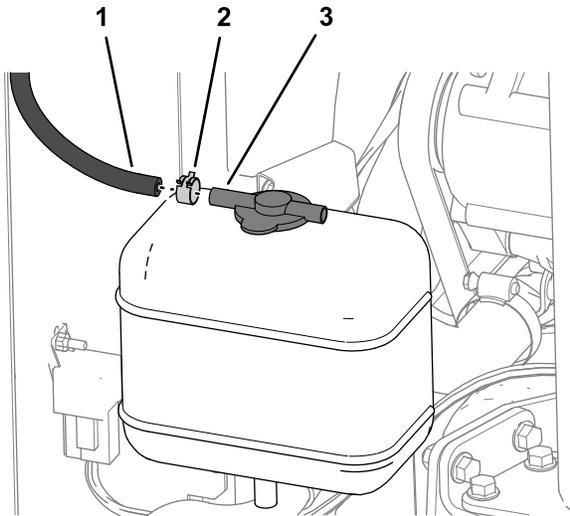


図 54

g268232

- ホース8 x 254 mm
- 小さいホースクランプ
- 長いホースバーブ冷却液補助タンクのキャップ

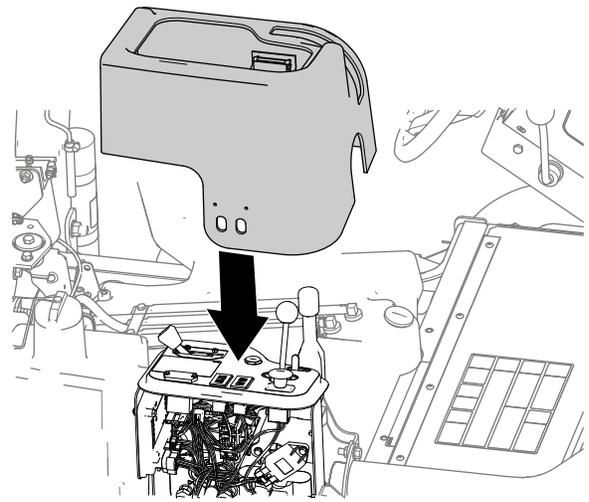


図 55

g268233

- コンソールについている磁石でカバーが固定されたことを確認する。

運転席を取り付ける

- 燃料タンクの上から運転席を取り付け、運転席を倒して座席下にアクセスできるようにする。
- 座席スイッチの端子に、2ソケットコネクタを接続する [図 56](#)

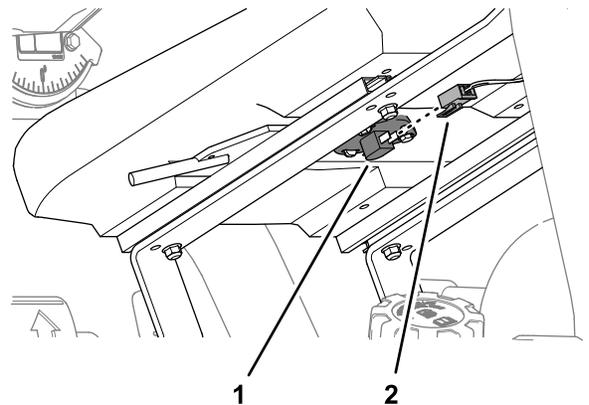


図 56

g267308

- シートスイッチ
- 2ソケットコネクタ車両のワイヤハーネス

- 運転席を倒してシートストラップの前穴をサポートチャンネルに合わせる [図 57](#)。

13

コンソールカバーと運転席を取り付ける

必要なパーツはありません。

コンソールカバーの取り付け

- コンソールにコンソールカバーを取り付ける [図 54](#)。

14

冷却液と油圧オイルを入れる

必要なパーツはありません。

手順

冷却液の仕様 水とエチレングリコール系永久不凍液の 50/50 混合液

冷却液の量 6.2 リットル

油圧オイルの仕様 マシンのオペレーターズマニュアルを参照。

油圧オイルの量 最大 3.78 リットル

1. ラジエターのキャップを外し、所定の冷却液をゆっくりと、一杯になるまで入れる [図 59](#)。

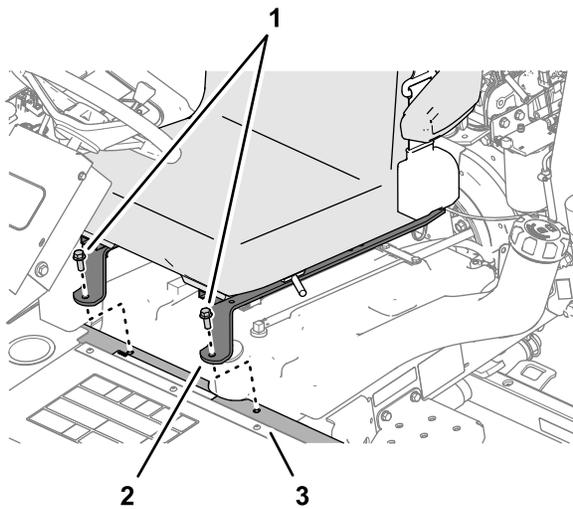


図 57

g267309

1. フランジヘッドキャップスクリュー
2. 運転席のストラップ
3. サポートチャンネル

4. シートストラップをサポートチャンネルに取り付ける [図 57](#) 運転席を外す (ページ 4) で外したフランジヘッドキャップスクリュー 2 本を使用する。
5. 運転席の後ろで、防熱シールドのスロットとシートストラップの穴を、クロスチューブの取り付け部に合わせる [図 58](#)。

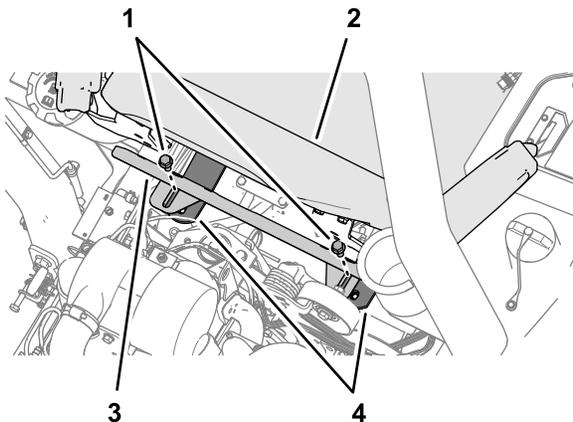


図 58

g267310

1. フランジヘッドキャップスクリュー
2. 運転席
3. 防熱シールド
4. 運転席ストラップ

6. 防熱シールドとシートストラップをクロスチューブに固定する [運転席を外す \(ページ 4\)](#) で外したフランジヘッドキャップスクリュー 2 本を使用する。

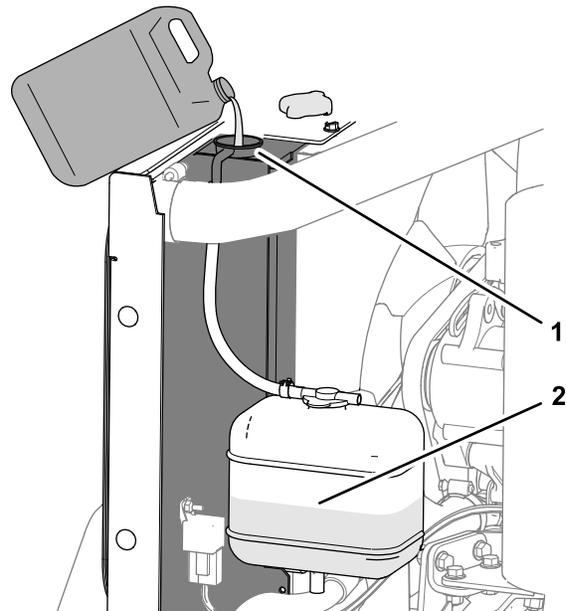


図 59

g268302

1. ラジエター冷却液を入れて いる状態
2. 冷却液補助タンク半分まで冷却液を入れる

2. ラジエターのキャップを取り付ける [図 59](#)。
3. 冷却液補助タンクのキャップを外して、所定の冷却液をタンクの半分まで入れる [図 59](#)。
4. 冷却液補助タンクのキャップを取り付ける [図 59](#)。
5. 油圧オイルタンクのオイル量を点検し、必要に応じて補給するマシンの [図 60](#) オペレーターズマニュアルの「油圧システムを点検する」を参照。

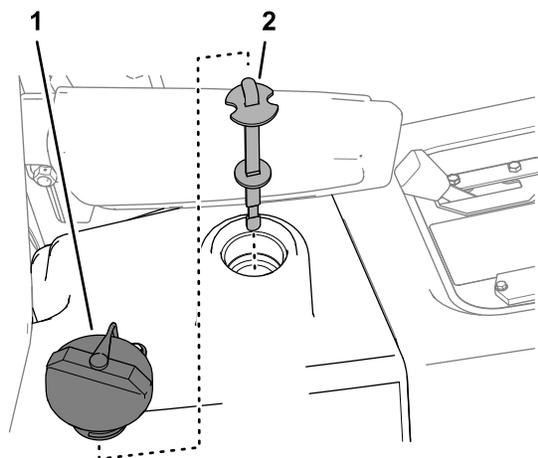


図 60

g268303

1. 油圧オイルタンクのキャップ 2. ディップスティック

6. エンジンを始動して暖機運転を行い、冷却液と油圧オイルの系統に漏れがないか点検する。
リーク箇所はすべて修正する。
7. エンジンを止め、キーを抜き取る。

15

フードを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. エンジンにフードを取り付ける [図 61](#)。

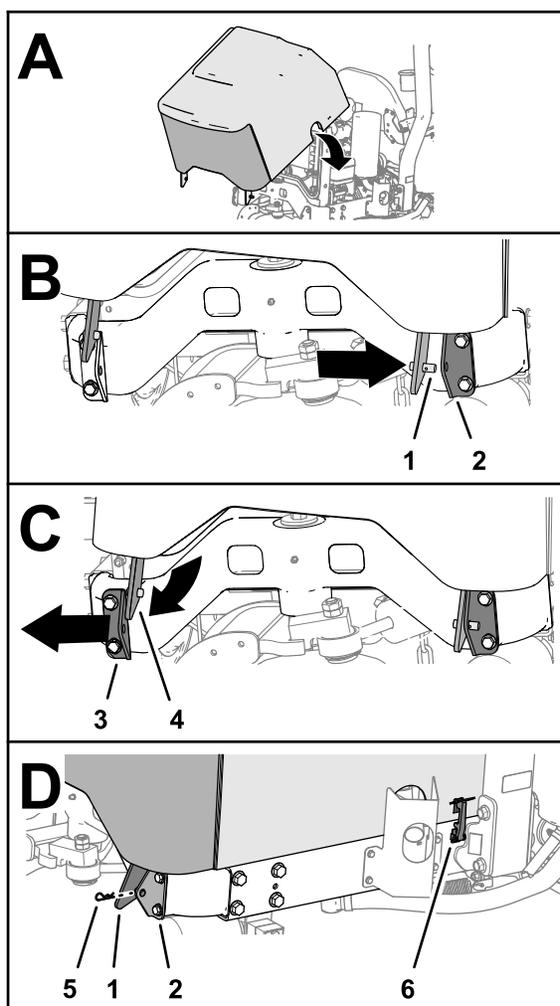


図 61

g268247

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. フードの右側ピボットブラケット | 4. フードの左側ピボットブラケット |
| 2. 右側フードサポート | 5. ヘアピン |
| 3. 左側フードサポート | 6. ラッチ |

2. フードの右側ピボットブラケットのピンを右側フードサポートに取り付け、フードを右にずらす [図 61](#)。
3. フードの左側ピボットブラケットのピンを左側フードサポートに取り付け、フードを左にずらす [図 61](#)。
4. 右側ピボットブラケットのピンにヘアピンを取り付ける [図 61](#)。
5. ラッチ 2 個でフードを固定する [図 61](#)。



Count on it.